

b. 作成者情報

項目は、現地確認日<必須>、作成日<必須>、氏名<必須>、連絡先（住所）<必須>、連絡先（電話番号）<必須>、所属事務所<必須>、資格<必須>です。

2-1で登録済みの作成者情報が表示されますので、修正が必要な場合は、この画面で編集してください。

図3 作成者情報登録画面

作成者	
現地確認日:	平成20 (2008) 年 1 月 25 日
作成日:	平成20 (2008) 年 1 月 28 日
氏名:	住花 花子
所属事務所:	(株)〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
連絡先(住所):	〒000-0000 東京都〇〇〇区〇〇〇〇1-1-1
連絡先(電話番号):	03-0000-0000
資格:	ケアマネージャー

c. 利用者の総合的状況

総合的状況「入力・編集」ボタンをクリックし、編集を行います。

図4 利用者の総合的情報「入力・編集」画面

総合的状況																													
<input type="button" value="入力・編集"/>		福祉用具の現状の利用状況と改修後の想定																											
利用者の身体状況	<未入力>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>改修前</th> <th>改修後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>何も利用していない</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>車いす</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>特殊寝台</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>杖</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>歩行器</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>歩行車</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>腰掛便座</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>その他排泄に関する片</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>		改修前	改修後	何も利用していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	車いす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特殊寝台	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	杖	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	歩行器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	歩行車	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	腰掛便座	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他排泄に関する片	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	改修前	改修後																											
何も利用していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																											
車いす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																											
特殊寝台	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																											
杖	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																											
歩行器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																											
歩行車	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																											
腰掛便座	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																											
その他排泄に関する片	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																											
介護状況	<未入力>																												

c-1 身体状況を入力します

『●利用者の屋内・屋外での移動方法について、それぞれあてはまるものを選んでください。(複数選択可)』

該当する項目をチェックしてください。

『●利用者の身体状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。』

ラジオボタン・チェックボックスで選択してください。

その他の事項があれば、下のテキストボックスに文字を入力してください。

入力が終了したら、「次へ進む」をクリックします。

図 5 利用者の身体状況登録画面

<利用者の総合的状況> 利用者の身体状況

身体状況 → 介護状況 → 福祉用具の利用状況 → 日常生活をどう変えたいか

● 利用者の屋内・屋外での移動方法について、それぞれあてはまるものを選んでください。(複数選択可)

屋内:	<input type="checkbox"/> 独歩	屋外:	<input type="checkbox"/> 独歩
	<input type="checkbox"/> 杖		<input type="checkbox"/> 杖
	<input type="checkbox"/> 介助歩行		<input type="checkbox"/> 介助歩行
	<input type="checkbox"/> 歩行器		<input type="checkbox"/> 歩行器
	<input type="checkbox"/> 車いす自乗		<input type="checkbox"/> 車いす自乗

● 利用者の身体状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。

・身体にマヒがありますか。                       マヒはない     マヒはある

・(マヒがある場合)それは体のどの部分ですか。(複数選択可)

<input type="checkbox"/> 左下股	<input type="checkbox"/> 左上股	<input type="checkbox"/> 右下股	<input type="checkbox"/> 右上股
------------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------------

・床からの立上りはできますか。                       自力でできる     介助があればできる     できない

・いすからの立上りはできますか。                       自力でできる     介助があればできる     できない

・いすやベッドの端に腰掛けることは出来ますか。                       自力でできる     介助があればできる     できない

・立位を保持することは出来ますか。                       自力でできる     介助があればできる     できない

・その他、健康、疾病、日常生活動作に関して、今回の住宅改修に関連する事項があればお書きください。

c-2 介護状況を入力します

『●利用者の介護状況(見守りを含む)について、それぞれあてはまるものを選んでください。』

「介護者はいない」を選択した場合は、「次へ進む」をクリックしてください。

「介護者がいる」を選択した場合は、「主たる介護者」と「利用者が介護を受けている生活行為」について、入力してください。

『●利用者の介護サービスの利用状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。』

該当する項目をチェックしてください(複数選択可)。

入力が終了したら、「次へ進む」をクリックします。

図 6 利用者の介護状況登録画面

< 利用者の総合的状況 > 改善をしようとしている生活動作とその具体的な困難状況

身体状況 → 介護状況 → 福祉用具の利用状況 → 日常生活をどう変えたいか

● 利用者の介護状況(見守りを含む)について、それぞれあてはまるものを選んでください。

- ・介護者はいますか。  介護者はいない  介護者がいる
- ・(介護者がいる場合)主たる介護者は誰ですか。(複数選択可)
  - 夫  妻  子または子の配偶者  ヘルパー  その他
- ・(介護者がいる場合)利用者が介護を受けている生活行為を選び、それぞれについてその介護の内容や方法を具体的に記入してください。

介護を受けている生活行為	介護の内容・方法
<input type="checkbox"/> 排泄	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 入浴	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 外出	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> その他 <input type="text"/>	<input type="text"/>

● 利用者の介護サービスの利用状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。

現在利用している介護サービスを選んでください。	改修後に利用を想定している介護サービスを選んでください。
<input type="checkbox"/> なにも利用していない	<input type="checkbox"/> なにも利用する予定はない
<input type="checkbox"/> 訪問介護	<input type="checkbox"/> 訪問介護
<input type="checkbox"/> 訪問入浴	<input type="checkbox"/> 訪問入浴
<input type="checkbox"/> 訪問看護	<input type="checkbox"/> 訪問看護
<input type="checkbox"/> 訪問リハ	<input type="checkbox"/> 訪問リハ
<input type="checkbox"/> デイケア	<input type="checkbox"/> デイケア
<input type="checkbox"/> 居宅療養管理指導	<input type="checkbox"/> 居宅療養管理指導
<input type="checkbox"/> デイサービス	<input type="checkbox"/> デイサービス
<input type="checkbox"/> ショートステイ	<input type="checkbox"/> ショートステイ

c-3 福祉用具の利用状況を入力します

『●利用者の福祉用具の利用状況(介護保険で給付されるもの以外も含む)について、それぞれあてはまるものを選んでください。(複数選択可)』

該当する項目をチェックし、文字を入力してください。

入力が終了したら、「次へ進む」をクリックします。

図7 利用者の福祉用具の利用状況登録画面

<利用者の総合的状況> 改修の方針と改修目的・期待効果

身体状況 → 介護状況 → 福祉用具の利用状況 → 日常生活をどう変えたいか

●利用者の福祉用具の利用状況(介護保険で交付されるもの以外も含む)について、それぞれあてはまるものを選んでください。

- ・現在利用している福祉用具を選んでください。(複数選択可)  
なお、「その他排泄に関する用品」「入浴に関する用品」「その他」を選択した場合は、その用品名を記入してください。  
 また、「リフト」を選んだ場合は、その目的となる行為(「排泄」「入浴」「外出」など)を記入してください。

何も利用していない

<input type="checkbox"/> 車いす	<input type="checkbox"/> 特殊寝台	<input type="checkbox"/> 杖	<input type="checkbox"/> 歩行器	<input type="checkbox"/> 歩行車	<input type="checkbox"/> 腰掛便座
<input type="checkbox"/> その他排泄に関する用品	<input type="text"/>				
<input type="checkbox"/> 入浴に関する用品	<input type="text"/>				
<input type="checkbox"/> リフト	<input type="text"/>				
<input type="checkbox"/> その他	<input type="text"/>				

- ・改修後に利用を想定している福祉用具を選んでください。  
なお、「その他排泄に関する用品」「入浴に関する用品」「その他」を選択した場合は、その用品名を記入してください。  
 また、「リフト」を選んだ場合は、その目的となる行為(「排泄」「入浴」「外出」など)を記入してください。

何も利用する予定はない

<input type="checkbox"/> 車いす	<input type="checkbox"/> 特殊寝台	<input type="checkbox"/> 杖	<input type="checkbox"/> 歩行器	<input type="checkbox"/> 歩行車	<input type="checkbox"/> 腰掛便座
<input type="checkbox"/> その他排泄に関する用品	<input type="text"/>				
<input type="checkbox"/> 入浴に関する用品	<input type="text"/>				
<input type="checkbox"/> リフト	<input type="text"/>				
<input type="checkbox"/> その他	<input type="text"/>				

前に戻る 次へ進む キャンセル

c-4 日常生活をどう変えたいかを入力します

『●利用者等の生活目標と、今回の住宅改修の位置づけについて、記入してください。』  
 利用者の居宅サービス計画(または介護予防サービス・支援計画)を作成しているかどうかで、入力項目が変わります。表示された項目に従って、文字を入力してください。

入力が終了したら、「完了」をクリックします。

図 8 日常生活をどう変えたいか登録画面

<利用者の総合的状況> 改修項目・改修箇所

身体状況 → 介護状況 → 福祉用具の利用状況 → 日常生活をどう変えたいか

● 利用者等の生活目標と、今回の住宅改修の位置づけについて、記入してください。

・ 利用者の居宅サービス計画(または介護予防サービス・支援計画)を作成していますか。  作成している  作成していない

《居宅サービス計画の有無を選択してください》

利用者の援助方針や生活目標の中で、今回の住宅改修はどのように位置づけられますか。

前に戻る 完了 キャンセル

これで、「理由書」の1ページ目の入力は終了です。

「完了」ボタンをクリックすると、入力した情報が「図 9 総合的状況登録完了画面」に表示されます。

図 9 総合的状況登録完了画面

理由書

登録 (R) | 印刷 (P)

総合的状況

入力・編集

福祉用具の現状の利用状況と改修後の想定

利用者の身体状況 ●移動方法(屋内)/独歩●移動方法(屋外)/独歩●マヒの有無/なし●床からの立上がり/介助があればできる●いすからの立上がり/自力でできる●いすやベッドの端への腰掛け/自力でできる●立位の保持/自力でできる●その他関連事項/利用者の身体状況1利用者の身体状況1利用者の身体状況1	改修前	改修後	
	何も利用していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	重いす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
介護状況 ●介護者/いる(妻)●介護を受けている生活動作/外出(付き添い)●現在利用している介護サービス/なにも利用していない●改修後に利用を想定している介護サービス/なにも利用する予定はない	特殊寝台	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	杖	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
住宅改修により利用者等は日常生活をどう変えたいか ●居室サービス計画/作成している●援助方針や生活目標の概要/利用者の状況2利用者の状況2利用者の状況2●上記における今回の住宅改修の位置づけ/利用者の状況3利用者の状況3利用者の状況3	歩行器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	歩行車	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	腰掛便座	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他排泄に関する <未入力>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	入浴に関する用品	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	リフト <未入力>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2-3 理由書情報入力 (2 ページ目)

a. 具体的な改修方針・内容

具体的な改修方針「入力・編集」ボタンをクリックし、編集を行います。

注：最大4つまでしか選択できません。これは、制度的な制限ではなく、本ソフトウェアの設定上の理由です。

図 10 具体的な改修方針「入力・編集」画面

理由書

登録 (R) 印刷 (P)

具体的な改修方針

	改修しようとする動作	具体的な改修箇所状況	改修目的・期待効果	改修の方針	改修項目	改修箇所
入力・編集 未入力	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>
入力・編集 未入力	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>
入力・編集 未入力	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>
入力・編集 未入力	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>

a-1 今回の住宅改修に関わる行為を選択します。

『●今回の住宅改修に関わる行為を選択してください。』

ラジオボタンで行為を選択してください。

「排泄」「入浴」「調理」以外の行為を選択した場合は、下の欄に、その行為を行う場所を、具体的に入力してください。

入力が終了したら、「次へ進む」をクリックします。

図 11 行為の選択画面

<具体的な改修方針・内容> 今回の住宅改修に関わる行為

行為の選択 → 改善しようとしている生活動作 → 改修の方針と改修目的・期待効果 → 改修項目・改修箇所

選択されている行為: <未入力>

● 今回の住宅改修に関わる行為を選択してください。

・なお、移動に関する改修(たとえば廊下や居室内、階段に手すりを設置などは、その移動目的となる行為(たとえば居室からトイレまでの経路の改修なら「排泄」)を選択してください。

排泄  入浴  外出  洗面・整容  調理  食事  洗濯  
 物干し  掃除  その他(趣味・生活習慣・生活管理に関わる行為)

・「排泄」「入浴」「調理」以外の行為を選択した場合は、その行為を行う主な場所を該当欄に記入してください。  
「外出」については、屋外での出入りの口として想定している場所を記入してください。

前へ戻る 次へ進む キャンセル

a-2 改善しようとしている生活動作を選択します。

『●今回の住宅改修で改善をしようとしている生活動作について、あてはまるものを選んでください。(複数選択可)

また、それぞれの生活動作について、利用者の具体的困難状況を記入してください。』

入力すると、下のプレビューに入力した情報が表示されます。

入力が終了したら、「次へ進む」をクリックします。



図 12 改善しようとしている生活動作画面

<具体的な改修方針・内容> 改善しようとしている生活動作とその具体的な困難状況

行為の選択 → 改善しようとしている生活動作 → 改修の方針と改修目的・期待効果 →

選択されている行為： 入浴

● 今回の住宅改修で改善しようとしている生活動作について、あてはまるものを選んでください。(複数選択可)  
また、それぞれの生活動作について、利用者の具体的な困難状況を右欄に記入してください。

	改善しようとしている動作	具体的な困難状況
-	2. 衣服の着脱	
<input checked="" type="checkbox"/>	立って着替える場合、つかまる所がなく、動作が不安定	改善しようとしている動作1
<input checked="" type="checkbox"/>	座って着替える場合、立ち上がりが困難	改善しようとしている動作2
<input type="checkbox"/>	座って着替える場合、座る動作が不安定	
<input type="checkbox"/>	座って着替える場合、座位の保持が不安定	
<input type="checkbox"/>	座って着替える場合、狭くて動作がしにくい	
<input type="checkbox"/>	その他	
+	3. 浴室出入口の出入	
+	4. 浴室内部での移動(立ち座りを含む)	

入力された文字数 79 表示可能文字数 230

プレビュー

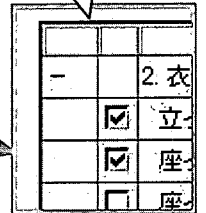
改善しようとする動作	具体的な困難状況	改修目的・期待効果	改修の方針
<input type="checkbox"/> 1. 浴室までの移動 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 3. 浴室出入口の出入 <input type="checkbox"/> 4. 浴室内部での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 5. 洗い場での姿勢保持(洗体・洗髪を含む) <input type="checkbox"/> 6. 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 7. 浴槽内部での姿勢保持 <input type="checkbox"/> 8. その他	● 2. ・立って着替える場合、つかまる所がなく、動作が不安定 = 改善しようとしている動作1 ・座って着替える場合、立ち上がり困難 = 改善しようとしている動作2	<input type="checkbox"/> 1. できなかつたことをできるようにする(当該行為のADLが改善する) <input type="checkbox"/> 2. 転倒等の防止 <input type="checkbox"/> 3. 安全の確保 <input type="checkbox"/> 4. 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 5. 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 6. 介護者の負担の軽減	

前へ戻る 次へ進む キャンセル

◆入力のヒント◆

『改善しようとしている動作』の左側が「+」の場合、小項目が畳まれていますので、クリックして開いてください。

具体的な困難状況に文字を入力する場合は、『改善しようとしている動作』の左のチェックボックスにチェックを入れると、入力できるようになります。



a-3 改修の方針と改修目的・期待効果を入力します。

『●今回の住宅改修で改善しようとしている生活動作について、改修の方針をそれぞれ記入してください。』

『●今回の住宅改修の目的・期待効果について、あてはまるものを選んでください(複数選択可)。』

入力すると、下のプレビューに入力した情報が表示されます。

入力が終了したら、「次へ進む」をクリックします。

図 13 改修の方針と改修目的・期待効果画面

< 具体的な改修方針・内容 > 改修の方針と改修目的・期待効果

行為の選択 → 改善しようとしている生活動作 → 改修の方針と改修目的・期待効果 → 改修項目・改修箇所

選択されている行為：入浴

● 今回の住宅改修で改善しようとしている生活動作について、改修の方針をそれぞれ記入してください。 記入ガイド

改修の方針改修の方針改修の方針

入力された文字数 15 入力可能文字数 200

● 今回の住宅改修の目的・期待効果について、あてはまるものを選んでください。(複数選択可) 記入ガイド

1. できなかったことをできるようにする(当該行為のADLが改善する)

2. 転倒等の防止、安全の確保

3. 動作の容易性の確保

4. 利用者の精神的負担や不安の軽減

5. 介護者の負担の軽減

6. その他

プレビュー

改善しようとする動作	具体的な困難状況	改修目的・期待効果	改修の方針
<input type="checkbox"/> 1. 浴室までの移動 <input type="checkbox"/> 2. 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 3. 浴室出入口の出入 <input type="checkbox"/> 4. 浴室内での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 5. 洗い場での姿勢保持(洗体・洗髪を含む) <input type="checkbox"/> 6. 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 7. 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> 8. その他	該当場所：1階の洗面所 新たな保険料徴収について凍結期間は半年とし、次の半年(08年10月～09年3月)は本来の額の2割だけを負担してもらう」との案を公明党に示した。与党プロジェクトチーム(PT)では、凍結期間を半年とすることで調整していたが、公明党から「9カ月に延ばすべきだ」との意見が出ていた。このため自民が、「半年凍結」の方針を維持しながら、追加の負担新たな保険料徴収について、「凍結期間は半年とし、次の半年(08年10月～09年3月)は本来の額の2割だけを負担してもらう」と	<input checked="" type="checkbox"/> 1. できなかったことをできるようにする(当該行為のADLが改善する) <input checked="" type="checkbox"/> 2. 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 3. 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> 6. その他	改修の方針改修の方針改修の方針

前へ戻る 次へ進む キャンセル

a-4 改修項目・改修箇所を入力します。

選択されている行為に基づく改修について、詳細を入力します。

『●改修の方針をふまえ、今回の住宅改修の改修項目について、あてはまるものを選んでください。また、それぞれの改修項目ごとに、それを行う箇所を記入してください。』

入力すると、下のプレビューに入力した情報が表示されます。

図 14 改修項目・改修箇所画面

<具体的な改修方針・内容> 改修項目・改修箇所

行為の選択 → 改善しようとしている生活動作 → 改修の方針と改修目的・期待効果 → 改修項目・改修箇所

選択されている行為：入浴

● 改修の方針をふまえ、今回の住宅改修の改修項目について、あてはまるものを選んでください。(複数選択可)  
また、それぞれの改修項目ごとに、それを行う箇所を記入してください。

記入ガイド

改修項目	改修箇所
<input checked="" type="checkbox"/> 1. 手摺の取り付け	改修箇所1
<input checked="" type="checkbox"/> 2. 段差の解消	改修箇所2
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 引き戸など扉の取替え	改修箇所3
<input checked="" type="checkbox"/> 4. 滑り止めなど床材の変更	改修箇所4
<input type="checkbox"/> 5. 便器の取替え	
<input type="checkbox"/> 6. その他	

入力された文字数 40 入力可能文字数 150

プレビュー

改修目的・期待効果	改修の方針	改修項目	改修箇所
<input checked="" type="checkbox"/> 1. できなかつたことをできるようにする(当該行為のADLが改善する) <input type="checkbox"/> 2. 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 3. 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 4. 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 5. 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> 6. その他		<input checked="" type="checkbox"/> 1. 手摺の取り付け <input checked="" type="checkbox"/> 2. 段差の解消 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 引き戸など扉の取替え <input checked="" type="checkbox"/> 4. 滑り止めなど床材の変更 <input type="checkbox"/> 5. 便器の取替え <input type="checkbox"/> 6. その他	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 改修箇所1 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改修箇所2 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 改修箇所3 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 改修箇所4

前へ戻る 完了 キャンセル

今回の住宅改修に関わる行為が複数ある方は、それぞれの行為について、a-1 から a-4 を参照しながら、繰り返し入力してください。

これで、「理由書」の2ページ目の入力は終了です。

「完了」ボタンをクリックすると、情報が「図 15 具体的な改修方針プレビュー画面」に表示されます。

図 15 具体的な改修方針プレビュー画面

理由書						
登録 (R)		印刷 (P)				
具体的な改修方針						
	改善しようとする動作	具体的な困難状況	改修目的・期待効果	改修の方針	改修項目	改修箇所
入力・編集	<input type="checkbox"/> 1. 浴室までの移動 <input type="checkbox"/> 2. 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 3. 浴室出入口の出入 <input type="checkbox"/> 4. 浴室内での移動 (立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 5. 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) <input type="checkbox"/> 6. 浴槽の出入(寸)	該当場所: <input checked="" type="checkbox"/> 6-浴槽には、立って出る動作が入りする。浴槽に跨ぎ入る動作が不安定/改善しようとしている生活動作 1 浴槽出入	<input type="checkbox"/> 1. できなかったことをできるようにする(当該行為のADLが改善する) <input type="checkbox"/> 2. 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 3. 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 4. 利用者の精神的負担や不安の軽減	改修の方針 改修の方針改修の方針改修の方針	<input type="checkbox"/> 1. 手摺の取り付け <input type="checkbox"/> 2. 浴蓋の廃消 <input type="checkbox"/> 3. 引き戸など扉の取替え <input type="checkbox"/> 4. 滑り止めなど床材の変更 <input type="checkbox"/> 5. 便器の取替え <input type="checkbox"/> 6. その他	<input checked="" type="checkbox"/> 1 改修箇所1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 改修箇所2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 改修箇所3 <input checked="" type="checkbox"/> 4 改修箇所4
入力・編集	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>	<未入力>
<未入力>						

## 2-4 理由書の登録

理由書に必要なすべての情報の入力終了しました。

「登録」ボタンをクリックすると、情報の登録 (保存) が行われます。



### 3. 理由書の印刷

入力、登録が完了した理由書を印刷することができます。

図 17 理由書印刷画面

**住宅改修が必要な理由書**

**<基本情報>**

利用番号	0123456789	名称	印刷	生年月日	昭和45年12月20日	性別	男	現電報印日	平成25年1月20日	作成日	平成25年1月20日
印刷番号	0000000000	印刷申請先	印刷申請先	印刷申請先	印刷申請先	印刷申請先	印刷申請先	印刷申請先	印刷申請先	印刷申請先	印刷申請先
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田2-2-2										

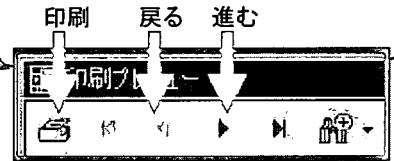
**<住宅改修情報>**

利用者の利用状況	福祉用具の現状の利用状況と改修後の予定
介護状況	福祉用具の現状の利用状況と改修後の予定
住宅改修により、利用者は日常生活をどう変えたいか	福祉用具の現状の利用状況と改修後の予定

住宅改修申請書(住宅改修が必要な理由書) - 1 -

印刷 戻る 進む

◆操作のヒント◆  
印刷画面左上にあるアイコンを操作することで、次ページを表示することができます。



## 4. 登録済み理由書一覧表示

### 4-1 理由書一覧

すでに登録した理由書の一覧が表示されます。

#### a. 検索：

理由書番号、被保険者番号、氏名、作成者、作成日、評価での絞り込みが可能

#### b. 表示：

理由書番号、作成日、更新日、被保険者番号、作成者、編集状況で並べ替えが可能

### 4-2 理由書の「編集」

すでに登録した理由書の編集ができます。

### 4-3 理由書の「評価」

改修後の評価ができます。

### 4-4 理由書の「削除」

すでに登録した理由書の削除ができます。

図 18 理由書一覧画面

理由書番号	作成日	更新日	被保険者番号	氏名	作成者	編集	評価	削除
	2008/01/31	2008/01/29	0123456789	改修申請太	住宅花子	編集する	評価不可	削除
000001	2007/12/15	2008/01/10	1234567890	利用一郎	住宅太郎	編集する	評価不可	削除
000003	2007/03/11	2007/03/18	3789456123	堀史伸	住宅太郎	編集不可	評価する	削除
000002	2007/02/04	2007/02/28	8888888888	太田雅巳	改修花子	編集する	評価する	削除

## 5. 理由書の評価情報入力

本ソフトウェアでは、理由書を提出し、改修工事を完了した後、適当な時期に改修後の評価を行う事もできます。

理由書一覧表示の「評価する」をクリックして、入力を行ってください。各動作別に評価情報を入力します。

### 5-1 改修完了日、評価年月日

『● 改修完了日を入力してください。』『● 評価年月日を入力してください。』

年月日を選択したら、「次へ進む」をクリックしてください。

図 19 改修完了日・評価日登録画面

### 5-2 生活動作の改善状況

『● 住宅改修前に想定した「改善をしようとしている動作」の改善状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。』

理由書「具体的な改修方針・具体的な困難状況」で入力した状況について、改修後の状況について「大きく改善した」「やや改善した」「変わらない」「悪くなった」から選択してください。



図 20 生活動作の改善状況登録画面

< 具体的な改修方針・内容 > 改善をしようとしている生活動作とその具体的な困難状況

改修完了日・評価日 → 生活動作の改善状況 → 改修目的・期待効果の達成度 → 想定した生活目標や総合的援助方針の達成度

● 住宅改修前に想定した「改善をしようとしている動作」の改善状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。

記入ガイド

改善しようとしている動作	具体的な困難状況	改善状況
【入浴】		
1. 浴室までの移動		
移動方法は、歩行・杖等		
小さな段差があり、つまづく危険がある	困難、つまづく危険がある	やや改善した
3. 浴室出入口の出入		
移動方法は、歩行・杖等		
床が滑りやすく浴室へ入る際に不安定	困難、床が滑りやすい	大きく改善した
【外出】		
2. 上がり框の昇降		
立位で昇降する場合、降りる動作が不安定	困難、降りる動作が不安定	大きく改善した
6. 出入口から敷地外までの屋外移動		
移動方法は、歩行・杖等		
通廊の足元が高く、歩行不安定(つまづく)	困難、歩行不安定(つまづく)	変わらない
【洗濯】		
2. 洗濯する部屋の出入口の出入		
移動方法は、歩行・杖等		
小さな段差があり、つまづく危険がある	困難、つまづく危険がある	やや改善した
3. 洗濯する部屋での移動		
その他	困難、その他	変わらない
【掃除】		

前に戻る    次へ進む    キャンセル

### 5-3 改修目的・期待効果の達成度

『●住宅改修前に想定した「改修目的・期待効果」の各項目の住宅改修前と住宅改修後の状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。(一部複数選択可)また、住宅改修前に想定した「改修目的・期待効果」の達成度について、それぞれあてはまるものを選んでください。』

改修前に想定した「改修目的・期待効果」の各項目について、改修前の状況、改修後の状況、達成度を、それぞれ選択してください。

行為ごとの「タブ」が表示されているので、それぞれのタブをクリックして入力してください。

完了したら「次へ進む」をクリックします。

図 21 改修目的・期待効果の達成度登録画面

< 具住宅改修方針・内容 > 改修の方針と改修目的・期待効果

改修完了日・評価日 → 生活動作の改善状況 → 改修目的・期待効果の達成度 → 想定した生活目標や総合的援助方針の達成度

● 住宅改修前に想定した「改修目的・期待効果」の各項目の住宅改修前と住宅改修後の状況について、それぞれあてはまるものを選んでください。(一部複数選択可)  
 また、住宅改修前に想定した「改修目的・期待効果」の達成度について、それぞれあてはまるものを選んでください。

外出 | 洗面・整容 | 洗濯 | その他(趣味・生活習慣・生活管理に関わる行為)

改修目的・期待効果	改修前の状況	改修後の状況	達成度
1. できなかったことをできるようにする(行為のADLが改善する)	直接的な介助は不要だが、見守りが必要	見守り必要	達成できなかった
2. 転倒等の防止、安全の確保	事故に関する不安感があるが、行為はとくに制限されない	改修後は事故に関する不安感はあるが、行為はとくに制限されない	おおむね達成できた
3. 動作の容易性の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 痛み(苦痛)が伴うことがある <input type="checkbox"/> 時間がかかってしまうことがある <input type="checkbox"/> 道具などを使う必要がある <input checked="" type="checkbox"/> その他の困難がある	<input type="checkbox"/> 痛み(苦痛)は軽減した <input type="checkbox"/> 要する時間は短くなった <input checked="" type="checkbox"/> 使う必要がある道具が減った <input checked="" type="checkbox"/> その他の困難がなくなった	達成できなかった
4. 利用者の精神的負担や不安の軽減	<input checked="" type="checkbox"/> 精神的負担・不安が多いにある <input type="checkbox"/> 精神的負担・不安が多少ある <input checked="" type="checkbox"/> 精神的負担・不安によって、行為の回数や時間帯が制限される <input checked="" type="checkbox"/> 精神的負担・不安はほとんどない	<input type="checkbox"/> 精神的負担・不安が多いにある <input type="checkbox"/> 精神的負担・不安が多少ある <input checked="" type="checkbox"/> 精神的負担・不安はほとんどない <input checked="" type="checkbox"/> 精神的負担・不安は全くない	おおむね達成できた
5. 介護者の負担の軽減	<input checked="" type="checkbox"/> 介護について身体的負担が多いにある <input type="checkbox"/> 介護について身体的負担が多少ある <input checked="" type="checkbox"/> 介護について身体的負担はほとんどない <input type="checkbox"/> 介護について身体的負担はまったくない	<input checked="" type="checkbox"/> 介護について身体的負担が多いにある <input type="checkbox"/> 介護について身体的負担が多少ある <input checked="" type="checkbox"/> 介護について身体的負担はほとんどない <input type="checkbox"/> 介護について身体的負担はまったくない	おおむね達成できた
6. その他	改修前の状況の記述1	改修後の状況の記述1	おおむね達成できた

前に戻る | 次へ進む | キャンセル

5-4 想定した生活目標や総合的援助方針の達成度

『●今回の住宅改修で想定した生活目標や総合的援助方針についての達成度や、今回の住宅改修が果たした役割について記入してください。』

図 22 想定した生活目標や総合的援助方針の達成度登録画面

<単目的な改修方針内容> 改修項目・改修場所

改修完了日・評価日 → 生活動作の改善状況 → 改修目的・期待効果の達成度 → 想定した生活目標や総合的援助方針の達成度

● 今回の住宅改修で想定した生活目標や総合的援助方針についての達成度や、今回の住宅改修が果たした役割について記入してください。

記入ガイド

○が非常に改善された

<参考表示> 住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたか

利用者の生活目標(課題)に対する目標の記述

前に戻る 完了 キャンセル

これで、「改修後の評価」の入力は終了です。

「完了」ボタンをクリックすると、情報が「図 23 評価登録完了画面」に表示されます。

「登録」ボタンをクリックすると、情報の登録（保存）が行われます。

図 23 評価登録完了画面

理由書

登録 (R) 印刷 (P)

改修後の評価

評価する 改修完了日: 平成19 (2007) 年1月21日 評価年月日: 平成19 (2007) 年1月25日

外出 洗面・整容 洗濯 その他(趣味・生活習慣・生活管理に関わる行為)

生活動作の改善状況	改修目的・期待効果	改修前の状況	改修後の状況	達成度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1. できなかったことをできるようにする (当該行為のADが改善する)</li> <li>● 2. 転倒等の防止、安全の確保</li> <li>● 3. 動作の容易性の確保</li> <li>● 4. 利用者の精神的負担・不安の軽減</li> <li>● 5. 介護者の負担の軽減</li> <li>● 6. その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1. 直接的な介助は不要だが、見守りが必要</li> <li>● 2. 事故に関する不安感があるが、行為はとくに制限されない</li> <li>● 3. &lt;未入力&gt;</li> <li>● 4. &lt;未入力&gt;</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1. 見守り必須</li> <li>● 2. 改修後は事故に関する不安感はあるが、行為はとくに制限されない</li> <li>● 3. &lt;未入力&gt;</li> <li>● 4. &lt;未入力&gt;</li> <li>● 5. &lt;未入力&gt;</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1. 達成できなかった</li> <li>● 2. おおむね達成できた</li> <li>● 3. 達成できなかった</li> <li>● 4. おおむね達成できた</li> <li>● 5. おおむね達成できた</li> <li>● 6. おおむね達成できた</li> </ul>

○が非常に改善された

想定した生活目標や総合的援助方針の達成度

自由記述メモ

## 6. アンインストール

---

スタート ボタンをクリックします。

設定→コントロールパネル（または単にコントロールパネル・Windows のバージョンにより異なります）→プログラムの追加と削除を選択します。インストールされているアプリケーションの一覧から【住宅改修理由書作成支援ソフト 2008 年版】を選択し「削除」ボタンをクリックします。

住宅改修理由書作成支援ソフトの削除が開始されます。削除後、アプリケーション一覧より住宅改修理由書作成支援ソフトが削除されている事を確認します。